



2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月12日

上場会社名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 上場取引所 東
コード番号 9275 URL <https://www.narumiya-net.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 國京 紘宇
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 坂野 詳存 TEL 03-6430-3405
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	26,388	7.0	1,454	39.7	1,424	47.8	721	24.5
2023年2月期第3四半期	24,653	13.9	1,040	45.8	963	44.8	579	55.7

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 721百万円 (26.9%) 2023年2月期第3四半期 568百万円 (60.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	73.13	—
2023年2月期第3四半期	57.26	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第3四半期	15,006	5,509	36.7
2023年2月期	13,438	5,382	40.1

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 5,509百万円 2023年2月期 5,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	31.00	31.00
2024年2月期	—	0.00	—	—	—
2024年2月期（予想）	—	—	—	31.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,227	3.5	1,800	5.6	1,772	9.1	1,075	29.5	109.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期3Q	10,122,830株	2023年2月期	10,122,830株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	305,122株	2023年2月期	122株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期3Q	9,870,945株	2023年2月期3Q	10,122,708株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や個人消費、インバウンド需要がともに回復基調で推移し、ポストコロナ時代に向けて経済・社会システムが再構築されていく一方で、不安定な国際情勢や物価高の影響により、社会全体は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するアパレル業界においては、帰省や旅行、また日常の外出機会が増加する中、コロナ禍を経て変化した価値観と新たなお客様ニーズに対応する取り組みが求められております。

このような環境の下、当社グループは、9月に大型台風の上陸、また温暖化影響によって高温の気候が続き、秋物の出足が鈍く苦戦を強いられました。しかし、10月上旬ごろより気温が低下し始め、秋冬物の売れ行きが好調となり、百貨店チャネル、ショッピングセンターチャネル、アウトレットチャネルの売上は堅調に推移しました。

一方、ECチャネルの売上高は巣ごもり需要の反動から期初は前年を下回りましたが、自社サイト及び他社サイトへの適切な在庫配分を行ったこと、EC独自のプロモーションやEC専売品の投入などを行ったことから、順調に回復基調となり、直近は前年を上回っております。また、円安、原料高による仕入価格高騰に対して、仕様、デザイン、販売価格の工夫などによって、業績への影響を最小限にとどめるべく努めております。

当第3四半期連結累計期間における出退店の状況は、百貨店15店舗・ショッピングセンター7店舗・アウトレット1店舗を出店し、百貨店11店舗・ショッピングセンター1店舗・LOVST(フォトスタジオ)3店舗撤退しました。出店については、前連結会計年度同様に地域や商圈などを厳選した計画としております。

この結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高26,388百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益1,454百万円(前年同期比39.7%増)、経常利益1,424百万円(前年同期比47.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益721百万円(前年同期比24.5%増)となりました。

また、当社グループはベビー・子供服の企画販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績に関する記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は15,006百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,568百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が969百万円及び商品が2,530百万円増加し、現金及び預金が1,853百万円及びのれんが319百万円減少したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は9,497百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,442百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が1,638百万円及び賞与引当金が422百万円増加し、長期借入金が405百万円及び未払消費税等が294百万円減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,509百万円となり、前連結会計年度末に比べて126百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益721百万円の計上及び配当金の支払により313百万円減少し、自己株式が280百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年4月12日に発表しました業績予想に変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,047,482	1,193,797
受取手形及び売掛金	2,221,445	3,191,206
商品	2,478,474	5,008,688
前払費用	110,410	154,456
その他	73,626	172,034
貸倒引当金	△1,084	△315
流動資産合計	7,930,356	9,719,868
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,365,493	1,421,152
減価償却累計額	△1,181,381	△1,231,634
建物及び構築物 (純額)	184,111	189,517
工具、器具及び備品	110,672	114,359
減価償却累計額	△84,220	△91,938
工具、器具及び備品 (純額)	26,452	22,421
土地	5,940	5,940
リース資産	2,944,608	3,068,669
減価償却累計額	△2,348,313	△2,526,990
リース資産 (純額)	596,294	541,679
有形固定資産合計	812,798	759,557
無形固定資産		
のれん	2,637,481	2,317,668
ソフトウェア	189,267	274,458
リース資産	31,195	11,297
その他	446	386
無形固定資産合計	2,858,390	2,603,811
投資その他の資産		
投資有価証券	9,947	32,447
破産更生債権等	111,000	99,355
長期前払費用	9,734	24,194
差入保証金	1,148,048	1,146,319
繰延税金資産	439,012	492,000
その他	229,776	233,006
貸倒引当金	△111,000	△103,754
投資その他の資産合計	1,836,519	1,923,570
固定資産合計	5,507,708	5,286,939
資産合計	13,438,065	15,006,807

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,874,019	3,512,177
1年内返済予定の長期借入金	726,344	717,364
リース債務	270,034	230,045
未払金	538,953	630,911
未払費用	540,045	649,925
未払法人税等	347,893	340,854
未払消費税等	302,069	7,503
契約負債	117,012	92,523
賞与引当金	117,186	539,502
ポイント引当金	9,613	11,632
その他	53,156	43,650
流動負債合計	4,896,329	6,776,090
固定負債		
長期借入金	2,404,637	1,999,124
リース債務	445,511	400,038
退職給付に係る負債	303,857	317,149
その他	5,155	5,155
固定負債合計	3,159,161	2,721,467
負債合計	8,055,490	9,497,558
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,099	255,099
資本剰余金	1,860,774	1,860,774
利益剰余金	3,267,507	3,675,581
自己株式	△132	△280,732
株主資本合計	5,383,248	5,510,722
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△674	△1,473
その他の包括利益累計額合計	△674	△1,473
純資産合計	5,382,574	5,509,249
負債純資産合計	13,438,065	15,006,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	24,653,447	26,388,192
売上原価	9,944,909	10,272,941
売上総利益	14,708,538	16,115,251
販売費及び一般管理費	13,668,031	14,661,175
営業利益	1,040,506	1,454,075
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	13
保険解約返戻金	7,658	9,329
仕入割引	1,944	1,953
受取賃貸料	11,991	10,316
補助金収入	4,210	—
雑収入	7,003	8,567
営業外収益合計	32,814	30,180
営業外費用		
支払利息	41,454	33,259
金融手数料	36,443	4,260
為替差損	8,230	2,266
支払手数料	10,000	—
賃貸費用	9,726	7,490
自己株式取得費用	—	1,403
雑損失	3,781	11,376
営業外費用合計	109,637	60,057
経常利益	963,683	1,424,199
特別利益		
助成金収入	23,504	—
特別利益合計	23,504	—
特別損失		
固定資産除却損	2,484	2,031
減損損失	4,699	—
のれん償却額	—	166,165
特別損失合計	7,184	168,197
税金等調整前四半期純利益	980,003	1,256,002
法人税、住民税及び事業税	344,956	586,759
法人税等調整額	55,449	△52,634
法人税等合計	400,406	534,124
四半期純利益	579,596	721,877
親会社株主に帰属する四半期純利益	579,596	721,877

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	579,596	721,877
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△11,353	△799
その他の包括利益合計	△11,353	△799
四半期包括利益	568,243	721,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	568,243	721,078
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式305,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が280,600千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が280,732千円となっております。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、時価算定会計基準適用指針の適用による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。